

アイリスLetter

保護者の皆様へ



2018年5月31日発行
第2号
広島女学院中学高等学校

聖書の言葉

「あなたがたの中に、百匹の羊を持っている人がいて、その一匹を見失ったとすれば、九十九匹を野原に残して、見失った一匹を見つけ出すまで捜し回らないだろうか。」

ルカによる福音書 15章4節

5月12日(土)に体育大会が行われました。5月晴れの天候に恵まれ、大学グラウンドに中高生が集まり、体を動かすことに喜ぶ時間を存分に与えていただきました。全校生徒の行進による入場での、高校3年生の凛とした態度に身の引き締まる思いをしました。一つ一つの競技に、一生懸命な姿と温かい声援がありました。応援団の演技は、大切にしてきたものがしっかりと伝わってくるものでした。着せつけ競争では、心から笑うことができました。先生方ありがとうございました。目に見えない多くのつながりがあり、感謝あふれる体育大会でした。

今年は水道の故障で、大変ご迷惑をおかけいたしました。保護者、生徒の皆様のご協力のおかげで、つつがなく進行できましたこと、本当にありがとうございます。PTAの方には、ジュース販売、片付け等に加え、水の運搬にもご協力いただき、心から感謝いたします。

翌週からは、中間テスト前になり、集中した授業が行われる日々が続いています。生徒一人ひとりには、本当に多くのものを与えられ、それに対して応えていきます。体育大会の一場面で光り輝くこともあります。テストに頭を抱えることもあるでしょう。自分の思いにかなうときもあり、不満に終わるときもあるでしょう。

生徒のみなさん、あなたの歩みは順調ですか。イエス様は、迷った一匹の羊こそ捜し出すと言われます。これは、「失われたものを見出す」ということです。順調な時、勢いのある時には、何を失っているのかさえ気づきません。また、痛みや弱さの中にあるときは、何もかも失っていると感じます。私たちは、何を失ってはならないのでしょうか。

「失われたものを見出す」とは、失われた自分自身を取り戻す、原点に戻ると言えますね。

目に見える道でさえ迷う私たちは、イエス様の示す目に見えない道でも迷います。しかし、イエス様は、必ず捜し出し、一緒にいてくださいます。

さて、以前中学校の1階には、この一匹の羊を捜し出す羊飼いの絵が飾られていました。この度、この絵を再び飾ります。どうぞゆっくりご覧になってください。



(校長)

2018 年度体育大会

透き通るような青空の中で、吹奏楽部の演奏に合わせた元気のいい行進から、今年度の体育大会はスタートしました。

競技は中学生の「100m 走」から始まり、学年種目や各色対抗のものなど、様々な競技に力の限りを尽くし、勝利を目指して皆が戦いました。

中1にとっては初めての体育大会で、先輩たちの迫力に圧倒されながらも、「台風の目」では小さな体を使って元気よく走り回り、ほほえましい気持ちにさせてくれました。中2の「棒うばい」と中3の「騎馬戦」では、クラス一丸となつての非常に迫力のある戦いを見せてくれました。普段ではあまり見るのできない、激しく力強い一面を見ることができました。中3の

「騎馬戦」は、4クラスが同数で2位という非常に実力の拮抗した良い戦いでした。

高1の「ダンス」、高2の「跳んだも



－ 騎馬戦 －

ん勝ち」、高3の「むかで競争」では、中学生よりさらに強いクラスの団結力を感しました。高2の「跳んだもん勝ち」は100回を超えるクラスがいくつも出るという近年まれにみるハイレベルな戦いでした。



－ 部対抗リレー －

その他にも、体育大会の醍醐味である「リレー」や女学院の体育大会の名物競技「着せ付け

競争」など最後まで皆が全力で競技をしました。仲間と喜び合ったり、悔しがったり、声をからすほど応援したり、時には涙したりとたくさんの表情がありました。今年も女学院生の日頃の姿とは違った一面を見る

ことができる素敵な一日でした。

今年度は水が出ないというまさかのアクシデントに見舞われましたが、水場に何度も水を運



－ 参勤交代 －

んでもらったり、ウェットティッシュを準備してもらったりと保護者の方々のたくさんのご協力により、無事終了することができました。準備から片付けまで多くの生徒や保護者の方々の手で体育大会は作り上げられていると改めて実感しました。皆様のご協力に深く感謝いたします。本当にありがとうございました。

なお総合優勝は緑組、準優勝は青組、応援団金賞は青組、銀賞は緑組・赤組でした。

(体育科)



－ 応援合戦 －



－ 着せつけ競争 －



－ 閉会式 －

高1 進路合宿

4月25日から26日にかけて、グリーンピアせとうちで進路合宿を行いました。合宿の目的は「自分の将来について考える」です。よりよい高校生活のスタートをめざし、進路を中心に据えた学校生活を送るにはどうしたらよいかをHR活動を通して考えました。開会礼拝の後、進路指導部部長の久保先生の講演で、高校生活や授業、日々の学習に必要な心構えについての話を聞きました。昼食後は各クラスに分かれて活動しました。なんとか、雨はやんでくれたので、山登りや屋外でのダンス練習も行いました。その後、自分史や保護者の方からの手紙を読んで自分自身を知るということをテーマにHR活動を行いました。夕食後は、翌日にクラスで発表する「自分を語る」の原稿作りをして1日目を終えました。2日目は、原稿をもとに各クラスで一人ずつ発表を行いました。一人ひとりが自分自身を語り、友人の話に真剣に耳を傾け、もらい泣きしたり、一緒に爆笑したり…とクラスの一体感が高まった時間でした。自分としっかり向き合い、将来について考えることができ、実り多い2日間となりました。これらを糧に、充実した高校生活を送ってくださることを願っています。

保護者の皆様には手紙を書いていただくという大切な部分にご協力いただき、心から感謝申し上げます。

(高1学年会)



中1 学年合宿

4月26日、27日と、中1はグリーンピアせとうちで学年合宿を行いました。まずは最初に、ゲーンズホールで開会礼拝。広島女学院の成り立ち、校母ゲーンズ先生のお話などを聴き、比治山にあるゲーンズ先生のお墓の前に行き、墓前礼拝をクラスごとに行いました。墓前礼拝では、生徒によるお祈り、献花、そしてゲーンズ先生の愛唱讃美歌294番を、心を込めて歌いました。

グリーンピアせとうちでの最初の行事は、「同級生インタビュー」です。準備した質問をもとに、あまり話をしたことのない人ともお互いにインタビュー形式で話して、友達のことを知り、知らなかった自分も発見しようという企画です。天気に恵まれ、広い野原、澄み渡る空、美しい海と島々をバックに、それぞれの時を過ごしました。このインタビューをもとに、5月10日のLHRでは、1分間の一味違う自己紹介「自分を語る」を行いました。

夕食の後は、振り返りの時間と、キャンドルサービス(燭火礼拝)。キャンドルの幻想的な灯の中で、静かな礼拝の時を持ちました。

二日目は、音楽の時間に練習を重ねた各クラスの「校歌*讃美歌発表会」。各クラス、校歌と担任の先生が選んだ讃美歌を、担任の先生の指揮のもと、楽しく歌いました。

その後はクラス対抗ドッジボール大会。応援も競技も、黄色い声援?飛び交う、熱狂的な時間となりました。最後はみんなで、やはり大騒ぎしながらのバーベキュー。最後までみんな元気に、楽しく過ごしました。この合宿を糧に、これからも楽しく充実した学校生活を送ってくださるよう願っています。

(中1学年会)



遠足

4月26日(木)

(中2・3、高2・3)

にあるようなバッテリーカーに乗って遊ぶ生徒もいました。新しい学年が始まって1ヶ月、いいリフレッシュの時間となったようです。

(中3学年会)

① 中2 <広島市青少年野外活動センター>

中2の遠足は、広島市青少年野外活動センターへ行き、飯ごう炊さんを行いました。これは7月に行われるチャレンジキャンプの練習も兼ねており、カレーライスを作るのはもとより、薪割りや火の焚き付けを工夫して行いました。苦労して作ったカレーライスだけにおいしさも格別(!?)だったようです。また多くの生徒が「薪割りがとても楽しかった」という感想を口にし、頼もしさを感じました。7月のチャレンジキャンプでは皆が怪我なく、楽しく、そして成長できるものになればいいと思います。

(中2学年会)

③ 高2 <しまね海洋館アクアス>

高2は島根県の水族館アクアスに行ってきました。シロイルカのバブルリングや、ダイオウイカの標本(5.7m)など見どころが沢山ありました。天候にも恵まれ、砂浜に出て、綺麗な青い空と日本海を観ることができました。勉強に疲れる日々の中でよいリフレッシュになりました。

(高2学年会)



② 中3 <蜂ヶ峯総合公園>

中3は山口県玖珂郡和気町にある「蜂ヶ峯総合公園」に行きました。この学年は、これまで多くの行事で雨が続いていた事もあり、天候が心配されましたが、穏やかな天候に恵まれ絶好の行楽日和となりました。到着してすぐ生徒たちは、



瀬戸内海を一望できる観覧車、全長255メートルの大型ローラーすべり台とい

った遊具に向かって元気いっぱい走っていきました。その後は、バドミントンやドッジボール、そして皿回しと、それぞれが思い思いに楽しんでいました。中には、幼い頃乗っていた、デパートの屋上

④ 高3

A組は江田島・倉橋島、B組は平田観光農園、C組はフォレストアドベンチャー広島、D組は神石高原ティアガルテン、E組は倉敷へそれぞれ行ってきました。行き先や当日のプログラムなどはすべて生徒主体で決めました。高3にとっては3度目のHR遠足であったためか、どのクラスも順調に進め、大きなトラブルもなく終わることができました。受験にむけて頑張る日々の中でよいリフレッシュになったのではないのでしょうか。



(高3学年会)

PTA総会

2018年度のPTA総会が5月19日（土）に行われました。この日は、授業参観日でもあったので、朝のホール礼拝（土曜日は中学の礼拝）から参加される保護者も多く、生徒の日常を見ていただきました。

総会は、11時から始まりました。まず、昨年度の事業・決算報告があり、続いて新年度の役員選出、事業・予算案が承認されました。昨年度予算からは高校の印刷機とダンス部用ロッカーを購入していただきました。あらためて女学院でのさまざまな活動はPTAの方々に支えていただいていることを実感しました。感謝です。

昨年度役員の皆様、労を惜しまずPTA活動に取り組んでいただき、ありがとうございました。新年度の役員を引き受けてくださった皆様、ご多忙な中をありがとうございます。1年間どうぞよろしく願いいたします。

（中学教頭）

生徒会活動（中学）

中学生徒会各委員会の、今年度の年間目標を紹介します。

- | | |
|----------------|---|
| 五人委員会 | 明るく元気に女学院 LOVERS。 |
| 評議会 | 1つのアイデアを慎重に審議し女学院をもっと栄えさせよう。 |
| 礼拝委員 | 心の時間である礼拝を大切に
して、キリスト教の隣人愛の
教えを元に活動する。 |
| 美化委員会 | 隅々まで美しく掃除をしよう。 |
| 保健委員会 | 明るく 清く Beautiful
—元気にすごせる情報を伝えます—。 |
| 図書委員会 | 居ごちのいい図書館にして、
来館者をふやし、より多くの
人に本を読んでもらう！ |
| 体育委員会 | Enjoy Smile PE class. |
| 選挙管理委員会 | みんなが納得する選挙にする。 |

生徒会会計 迅速かつ正確な会計を。

各委員の目標達成に向けて、皆さまの協力をお願いします。

（中学生徒会顧問）

生徒会活動（高校）

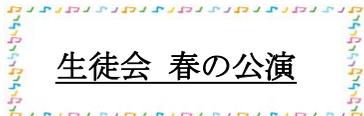
高校生徒会執行委員会では、今年度も4月21日（土）に、高1・高2の25名であしなが学生募金のボランティアに参加しました。参加してくださった皆さん、ありがとうございました。通りがかりに募金をしてくださったOGの方々からもたくさんの励ましの声をいただき、活動の意義を感じながら、炎天下にもかかわらず熱心に1日活動しました。

体育大会では、執行委員会主催のもと、応援団がすばらしい演技を披露して、華を添えてくれました。年間テーマ「紬」を取り入れ、それぞれ工夫を凝らした応援となりました。結果は、金賞—青組、銀賞—緑組・赤組でした。どの組も、リーダさんをはじめ団員が一丸となって準備を進め、厳しい規則のなかで作られた衣装もとても素敵でした。

次の大きな行事は、中高合同の文化祭です。実り多いものになるように準備していきましょう。

（高校生徒会顧問）





生徒会 春の公演

① 高校演劇部 春の公演

高校演劇部は、4月21日(土)に鴻上尚史作「エゴ・サーチ」を上演いたしました。この物語は主人公・一色が自分の名で投稿される謎のブログを発見するところから始まります。ブログの投稿主の正体をつきとめていく最中、一色の隠された過去が明らかになっていくという展開です。ネットの世界に翻弄される個性豊かな登場人物が織りなす笑いあり、涙ありのストーリーは観客の皆様からご好評をいただきました。

今回の作品は過去や現在、一色の書く小説の世界を行ききするうえ場面展開も多いものでした。綿密な上演案を何日もかけて作成する部員達の姿が印象に残りました。主要キャストを担い、今回が引退公演となる高3生は特に大変な緊張感の中での公演だったと思いますが、しっかりと演技きってくれました。また、ボランティアでスタッフをしてくれた高3生、上級生を支えた下級生の頑張りにも拍手をおくりたいと思います。

(高校演劇部顧問)

② 中高マンドリン部 第37回定期演奏会

4月22日(日)にマンドリン部では第38回定期演奏会を催しました。

第1部は、昨年の県大会で演奏した「第1序曲(ある田舎祭りにて)」から始まり、「夜曲」「組曲『中世の放浪学生』」を演奏しました。第2部は高校3年生によるアンサンブルでした。5年間ともに音楽を作ってきた7人での息の合った演奏からは、第1部とはまた違ったマンドリン演奏の魅力を感じていただけたと思います。第3部は部員全員で、「第三小組曲」を演奏しました。

今回は、生徒が指揮をする初めての演奏会でもありました。指揮をつとめた生徒は、マンドリン部の演奏をまとめるという大任を、大変な努力を重ねて全うしました。これまで当然のように松岡先生に引っ張ってもらっていた部員たちも今回は、指揮者を中心に自分たちで音楽を作らなければならないのだという意識を持って練習を重ね、大きく成長したと思います。ご来場の皆様の、暖かく大きな拍手に包まれて、指揮者はもちろん部員一同、安堵とともにこれまで以上の感動を覚えたはずです。ありがとうございました。

演奏会を行うにあたってアナウンスや照明、受付などで協力していただいた生徒たち、これまで部員を支えてくださった保護者の皆様に、心から感謝申し上げます。次は7月の全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクールに向けて、精一杯頑張りますので、ご支援をよろしくお願いいたします。

(中高マンドリン部顧問)

保健室だより (2)

今回は熱中症対策についてお知らせします。早く感じるかもしれませんが、5月の中頃から6月にかけてのこの時期の過ごし方が熱中症の予防にはとても大切になってきます。暑さに慣れていないと、汗をかきづらく、身体に熱がこもりやすい状況なので、熱中症の危険が高まってしまいます。「暑さに慣れる」とは、冷房に頼らず暑いのを我慢する、というものではありません。軽い運動や入浴といったことで汗をかける体になることを指します。急に熱くなる梅雨明けから7月よりも前に、今から熱中症対策をはじめましょう。

(保健室)

心の健康（2）

紫陽花（あじさい）が彩りよく咲く季節になりました。梅雨の時期は湿度が高く、空気もジメジメします。人の心とからだは天気や気候の影響を受けますので、心もジメジメしがちです。このような時こそ、家庭で一工夫して心身の健康に気をつけたいものです。

今月は美しいものにふれましょう。お部屋にちょっとお花を飾る心のゆとりもほしいですね。

（カウンセラー）



生徒の活躍

《中学》

◇中学バレーボール部

* 広島市バレーボール選手権大会（中区大会）
3位 ⇒ 市大会への出場権獲得

◇中学ソフトテニス部

* 広島市ソフトテニス選手権大会
（安芸・中ブロック大会）
団体：1位 ⇒ 市大会への出場権獲得

◇中学バスケットボール部

* 広島市バスケットボール選手権大会
（中区大会）
1回戦 女学院 57-35 吉島
2回戦 女学院 105-23 幟町
3回戦 女学院 62-17 安田
4回戦 女学院 44-37 江波
⇒ 1位 市大会出場権獲得

《高校》

◇高校水泳部

* 広島地区春季水泳競技大会
T・M（3-D）
400m個人メドレー 1位
⇒ 県大会への出場権獲得
G・R（1-C）
200m自由形 6位
100m自由形
⇒ いずれも県大会への出場権獲得

◇高校バスケットボール部

* 県総体 広島地区予選
1回戦 女学院 64-42 沼田
2回戦 女学院 83-67 近大東広島
3回戦 女学院 76-115 市立広島商
県総体出場ブロック決定戦
女学院 79-50 祇園北
⇒ 県総体出場権獲得

◇個人の活躍

* World Scholar's Cup Regional Round
（九州大会）

団体：9位

⇒ Global Round 出場権獲得

H・U（1-A）

K・K（1-A）

O・Y（1-A）

* 日本珠算連盟主催「そろばんグランプリ
広島2018」高校・一般の部

N・A（2-E）

個人総合競技 2位

教職員の動向

○養護の寄田小百合先生が5月4日に結婚されました（「片山」に改姓）。おめでとうございます。家庭の上に神様の豊かな祝福がありますようにお祈りいたします。

6月行事予定表



今月の聖句

両親は……イエスが神殿の境内で学者たちの真ん中に座り、話を聞いたり質問したりしておられるのを見つけた。……「なぜこんなことをしてくれたのです。御覧なさい。お父さんもわたしも心配して捜していたのです。」すると、イエスは言われた。「どうしてわたしを捜したのですか。わたしが自分の父の家にいるのは当たり前だということを、知らなかったのですか。」

ルカによる福音書 2章42～49節 抜粋

いなくなったわが子を心配して捜しまわった両親に対して、12歳のイエスの「なんで捜したのか？」という答えはずいぶん失礼に聞こえます。しかし「自分の父の家にいる」とは、神殿にいたことをさすだけでなく、ヨセフとマリアの子どもとして親に心配をかけないことが最優先事項ではなく、神の子として、神から託されたこの世界で果たすべき使命のために自分の人生を生き始めたということの意味しているのではないのでしょうか。

中学生というのは、微妙な時期です。まだ子どもだけど、同時に自分の人生を生き始める。その時、たとえ親に心配をかけても、優先すべきことがあるかもしれません。イエスが神殿で学ぼうとしたように、学校という場所もそんな自分の人生を生きる力を蓄えるためにあるのだらうと思います。

(聖書科T. M)

1	金	夏服更衣 教育実習(6月21日(木)まで)
2	土	(高) 県総体 英語検定(学校実施)
3	日	
4	月	中間テスト素点確認 面接週間(40分授業)
5	火	
6	水	
7	木	(午前)1～5限授業 (午後)第2次スクリーニング
8	金	
9	土	高3進研サークル模試 リーダーズレキキャンプ
10	日	
11	月	1～3限 土曜授業 平和を祈る週
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	45分授業 1限8:40～ 平和を祈る週特別礼拝(中)5限(高)6限 第1回SGH研究発表会 (高)5限・7限LHR(中)6・7限授業
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	7限(高)水曜7限授業
20	水	(午後)45分授業 (高)文化講演会(7限～)
21	木	
22	金	参観日 中1父親母親教室
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	